



■市民1人あたりの歳出と主な事業

A 民生費 75,800 円

各福祉事業を行うためのお金

- 福祉医療助成事業の拡大
(中学校3年生まで)
- 保育園施設の耐震補強工事



B 教育費 50,792 円

学校教育や社会教育などに使うお金

- 新学校給食センターの整備事業
- 小・中学校体育館など耐震補強工事



C 土木費 47,781 円

道路やまちづくりなどに使うお金

- 神明森山線の整備事業
- あんしん歩行エリアの整備事業



D 総務費 41,451 円

地域振興や一般事務などに使うお金

- ケーブルテレビの整備事業
- 防犯灯の整備事業
- 外国人児童生徒への学習支援事業



E 公債費 37,875 円

借入金(市の借金)の返済や利息の支払いのためのお金

F 衛生費 26,199 円

市民の健康管理やごみ処理に使うお金

- 感染症対策など予防接種事業
- がん検診・婦人検診など検診事業



G 商工費 12,267 円

観光や商工業の振興に使うお金

- 工場誘致企業への奨励金の交付
- 商業ビル改修等事業



H 消防費 10,358 円

消防設備や消防団運営に使うお金

- 防災行政無線の設置事業



I 農林業費 9,006 円

農業、林業の振興に使うお金

- 農業の生産基盤の整備など



J 議会費 3,083 円

市議会の運営を行うためのお金

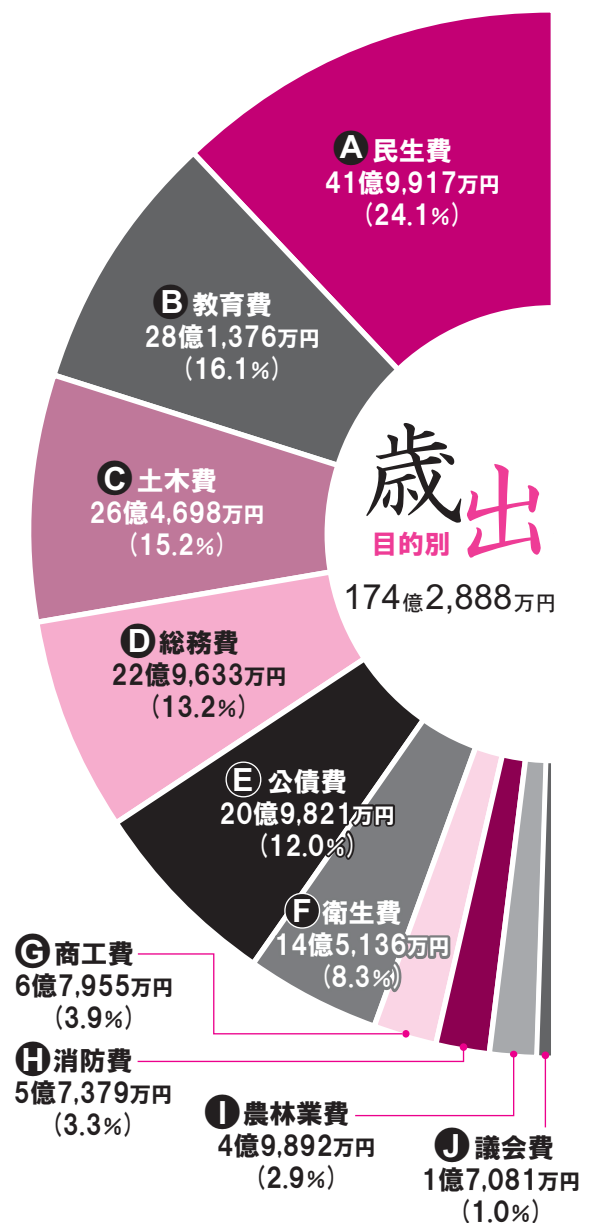


平成20年度

一般会計の歳入と歳出

歳入 185 億 3,330 万円

歳出 174 億 2,888 万円



市民1人あたりに使われたお金の総額は

314,612 円でした

※市民1人あたりの歳出額は、平成21年3月31日現在(55,398人)の人口で計算しています